

鎌倉市無電柱化条例（概要）に対する市民意見と市の考え方

No.	該当ページ	意見内容	市の考え方
1	-	<p>路線名 市道 205-091 号線 予定路線 100m 現状 松林堂ビルから、旧渋谷商店迄（若宮大路入口）長さ100m、幅6m～8m（歩道含む）</p> <p>① 鎌倉駅から海岸に抜ける道で地元の歩行者が多く、一方通行で明確に歩・車道が分かれていないために車両が通行時に歩行者を避けて通行している</p> <p>② 地元密着の小売店が多く、その先にはJAの経営する連販や飲食店街のお客様も多い</p> <p>③ 夜になると照明が少なく、暗い雰囲気では以前は犯罪が年数回起き、防犯カメラの設置をしている</p> <p>④ 東側の歩道は車道との区切りがステンレスのポールのみで仕切れ狭いので（60 cm～1mほど）、歩行者が車道を歩いていることが多い</p> <p>⑤ 電柱が歩道の真ん中にあるため（3 か所）、なおさら車道を歩くことが多く少々危険でもある</p> <p>⑥ 東急側の歩道は少しだけ車道よりも上がっているために（10 cm）歩きやすい</p> <p>今回、表参道商店会では2 回に渡り、商店街のにぎわい創出と活性化のために朝市、夜市を当該路線にて行いました。一回目3,500 人、二回目8,800 人の来場者があり、かなりの好評を得ることができました。このような場所にもこんなにも人が来て頂けることを知り、これからも継続して行えればと思っています。しかしこの場所には色気がなく、休憩場所や街路樹（緑）もなく、閑散としているために滞留時間はほとんどなく通過のための道路となってしまっています。せっかく鎌倉駅から数分の商店街なのだから、もっと魅力的なものになってほしいと願います。将来的には無電柱化と同時に鎌倉の駅前ということを考え、歩車道を石貼りやタイル貼りといったものとし、休憩ベンチ付緑地、数台の駐車場、またしっかりとした街路灯を設置していただきたいです。</p>	<p>ご意見をいただきました路線につきましては、本条例と合わせて策定を予定している「鎌倉市無電柱化推進計画」において、無電柱化対象路線としています。商店会を含む地域の方々、電線管理者等との調整を踏まえ無電柱化に向けた手法等の検討を行うとともに、無電柱化以外のご意見につきましても、市道を整備する際の参考とさせていただきます。</p>
2		<p>無電柱化に賛成です。 当市には狭い道路や入り組んだ住宅が数多くあり昨今大規模化している台風や豪雨、地震発生時に以下のリスクがより高まっている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 停電 ・ 冠水 ・ 倒木 ・ 土砂災害 ・ 火災 ・ 家屋の倒壊 <p>これらが発生した際に必要な復旧や救助活動を、電柱があることで阻害しているケースが多くなってきているように感じています。 時間が掛かっても将来のリスクを減らす活動として無電柱化を一步一步進めてくださることを望みます。</p>	<p>無電柱化は安全かつ円滑な交通の確保、景観の保全に加え、ご意見いただきましたように都市の防災機能の向上に資するものです。本条例及び本条例と合わせて策定を予定している「鎌倉市無電柱化推進計画」により、無電柱化に対する理解と関心を深めていただけるよう努めてまいります。</p>